

2017年2月28日

久留米大学医学部医学教育研究センター

<https://csme.kurume-u.ac.jp/>

神代龍吉、安達洋祐、柏木孝仁、北川周子

1. 医学教育ワークショップ

平成28年9月1日（木）、2日（金）の第24回久留米大学医学部医学教育ワークショップの記録集ができたので学内関係者と国内の主要な医学教育センターへ配布した。

2. 基礎医学 CBT（2年）、総合試験 CBT（5年生）

2月17日（金）に行われた基礎医学 CBT（2年生）、2月24日（金）と同27日（月）に行われた5年生総合試験 CBT に柏木がサイトマネージャーとして参加した。

3. 6年生の成績と国試の予測

来月卒業する6年生の総合試験成績、模擬試験成績から医師国家試験の可否予測を試みた。教務委員会へ報告する予定。

4. 国試問題と新コアカリ案の学内配布

第111回医師国家試験問題をパワーポイントに取り込み、医学科教授と各講座の教育連絡主任へ配信した。全国医学部長病院長会議からのアンケートが例年通りに来ると思われるので、個々の問題についての意見や疑義があれば寄せてほしい。

今年の4月から供用される予定の新しい医学教育モデル・コア・カリキュラムの原案を、これまでのものを添えて、上記配信先へ送信した。新出の項目を黄色く着色しているため、授業や実習でカバーできていないところがないかチェックしてほしい。

5. 臨床教育に関する講演会

2月23日（木）に神代が、カナダのマギル大学医学部内科教授・平成28年度東京大学医学教育国際研究センター任教授リンダ・スネル先生の臨床実習における学生指導に関する講演会「Improving your clinical teaching skills: a practical approach」に出席した。研修医・医学生を相手にデモンストレーションしながら、効果的な質問の発し方、多忙な診療業務の中での指導のあり方などについての講演であった。遅刻など職業人として相応しくない行動を繰り返す場合は面接して指導するとのこと。主催は岐阜県医師育成・確保コンソーシアム（共催：松波総合病院・岐阜大学医学教育開発研究センター）、会場は岐阜県笠松町の松松波総合病院。

6. 医学教育分野別認証に関するシンポジウム

2月23日（木）に安達が、平成28年度文部科学省大学改革推進事業（基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成）公開シンポジウム「国際基準に対応した医学教育認証制度の確立」－医学教育分野別評価制度発足に向けて－に参加した。トライアル評価事例として横浜市立大学、順天堂大学、岡山大学、日本大学の認証評価結果が報告された。また受審にあたっての準備について東京医大の菅原 聡氏からの講演があった。場所は東京医科歯科大学鈴木章夫記念講堂（M&Dタワー2階）。

7. 漢方医学教育

2月5日（日）に神代が、日本漢方医学教育協議会（代表：聖マリアンナ医科大学総合診療内科 松田隆秀教授）の第3回協議会に顧問として出席した。この会で全国の医学部で教えられるべき漢方医学の必修事項がまとめられた。文部科学省の佐々木昌弘企画官（秋田大卒の医系技官）が新コアカリについて講演した（座長 神代）。

以上